

建廃の収運では先駆的なGマークを取得 「安全のシンボル」補助的サービスの一環

(株)黒姫

コンクリート塊などがれき類の収集運搬で、全国でもトップクラスの実績がある(株)黒姫(東京都足立区入谷3-9-18、渡辺明彦社長、☎03-3896-7111)は、これまでがれき類を大塊のまま運べるFゲートダンプの採用や、環境・品質・安全労働衛生のマネジメントシステムの導入、がれき類の収運業として全国の先駆けになる電子マニフェス

トの活用など、様々な事業改善に取り組んできた。

これからは事業自体のサービスに加えて、補助的サービスを充実するべきとの観点に立ち、昨年末までに、新たに安全優良事業所のシンボルマーク「Gマーク」を取得した。Gマークは国土交通大臣が指定する全国貨物自動車運送適正化事業実施機関が認定・

交付するもの。車両の定期点検基準の作成と点検の実施、乗務記録、安全対策会議の定期実施、すべてのドライバーが社会保険を有しているなど、詳細な実務基準を満たさないと取得できない。逆に取得すると安全性で信頼できる業者との評価が期待できる。日本経団連の「安全運送に関する荷主としての行動指針」にも、ISO14001と並んで積極活用すべき基準として示されている。

一般貨物運送業ではGマークの認証は広く浸透しているが、産業廃棄物の収集運搬業では先駆けとなる。同社はがれき類などの収集運搬業が成熟期の後半を迎えたと捉えている。これからは従来の価格や事業自体のサービス性に加えて、排出事業者のリスク低減、アフターサービス、購入のしやすさなど、補助的なサービスで他社との差別化を図る必要があると考え、導入に至った。事故や違反の状況、安全性に対する取り組みの積極性、運輸安全マネジメントの取り組み事項等の評価項目を満たし、取得に至っている。

●安全性評価項目(※自認項目の抜粋)

安全性に対する取組の積極性	
1	事故防止対策マニュアル等を活用している。
2	事業所内で安全対策会議(安全に関するQC活動を含む。)を定期的に実施している。
3	荷主企業、協力会社または下請け会社との安全対策会議を定期的に実施している。
4	自社内独自の運転者研修等を実施している。
5	外部の研修機関・研修会へ運転者等を派遣している。
6	特定の運転者以外にも適性診断(一般診断)を計画的に受診させている。
7	安全運行につながる省エネ運転を実施している。
8	定期的に「運転記録証明書」を取り寄せ、事故、違反実態を把握して、個別指導に活用している。
9	ISO9000シリーズを取得している。
10	過去に行政、外部機関、トラック協会から、輸送の安全に関する表彰を受けたことがある。
11	その他輸送の安全に関する自主的、積極的、独創的、先進的または高度な取組を実施している。

運輸安全マネジメント取組事項	
1	運輸安全マネジメントに関する基本的な方針を策定し、全従業員に周知している。
2	事故件数その他の具体的な指標を用いて輸送の安全に関する目標を設定している。
3	輸送の安全に関する計画を作成している。
4	輸送の安全に関する情報を適切に伝達および共有している。
5	事故、災害等に関する報告連絡体制を構築している。
6	輸送の安全に関する研修等を実施している。
7	輸送の安全に関するチェックを実施している。
8	輸送の安全に関する業務の改善措置を講じている。
9	運輸安全マネジメントを適確に実施し、輸送の安全に関する計画の作成、実行、評価および改善の一連の過程を円滑に進めている。
10	その他輸送の安全に関する自主的、積極的、独創的、先進的、または高度な取組を実施している。